

城北家保だより

令和3年6月号

家畜の衛生と防疫

(6月14日発行)

- 〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田198-5
- 熊本県城北家畜保健衛生所 TEL 0968-46-2075 FAX 0968-46-3332
- 城北家保メールアドレス jouhokukaho@pref.kumamoto.lg.jp

梅雨入りです。

梅雨に入りました。温度・湿度が高い状態が続くと、飼育環境の悪化や家畜のストレスの増加につながり、子牛では下痢や呼吸器病、豚では下痢やスス病などといった病気が発生しやすくなります。家畜の状態を注意して観察するほか、床敷きのこまめな入れ替えなどの衛生管理を徹底しましょう。

暑熱対策について

また梅雨が明けると本格的に暑くなりますが、家畜は下記の温度を超えると生産性に悪影響を及ぼしますので、今の時期から暑熱対策に取りくみましょう。

【家畜の適温域】(上臨界温度)

乳用牛: 4~20℃ (25℃)

肉用牛:10~20℃ (30℃)

豚 : $5 \sim 20$ °C (27°C)

採卵鶏:13~25℃ (31℃)

肉用鶏:19~23℃ (28℃)

環境面

• 屋根への断熱材の設置

• 樹木や遮光ネットなどの設置

衛生管理面

- ・涼しい時間帯に飼料を給与する
- ・ 消化率の高い飼料を与える



石灰の吹きつけ



ネットに植物を這わせる

農林水産省 暑熱対策パンフレットより

近隣諸国における悪性伝染病等発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	ロシア	家きん	令和5年4月30日
□蹄疫	O型	中国	水牛 牛	令和5年3月23日 令和5年4月11日
		韓国	牛(10件) 山羊	令和5年5月10日~18日 令和5年5月16日

令和5年(2023年)6月1日現在